

Title	日系企業における経営者のパーソナリティと業績との関係についての考察
Sub Title	
Author	岩崎, 亮(Iwasaki, Ryō) 齋藤, 卓爾(Saitō, Takuji)
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	2018
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 2018年度経営学 第3405号
Genre	Thesis or Dissertation
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00002018-3405

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程

学位論文（ 2018 年度）

論文題名

日系企業における経営者の
パーソナリティと業績との関係
についての考察

主 査	齋藤 卓爾
副 査	岡田 正大
副 査	林 洋一郎
副 査	

氏 名	岩崎 亮
-----	------

論文要旨

所属ゼミ	齋藤卓爾 研究会	氏名	岩崎 亮
(論文題名)			
日系企業における経営者のパーソナリティと業績との関係についての考察			
(内容の要旨)			
<p>ビジネスを取り巻く市場環境はめまぐるしく変化し続けている。ビジネスフィールドのグローバル化によって、企業の業績は不安定な世界情勢の影響を受けやすくなったことに加えて、情報・技術革新によるデジタル化が加速することで産業間の垣根が急速に低くなり、業界における従来の勝ちパターンが通用しなくなってきた。更には、経営資源であるヒト・モノ・カネ・情報の配置最適化や効率的活用のために、AI 技術や完全自動化技術をどのように経営の場に取り込んでいくのかも、ビジネス環境を生き残っていくためのカギとなっている。</p> <p>こうした全方位で環境変化が起きている予測不能な時代を、どのような企業がどのようにして勝ち残っていくかを知り得るために、経営システムや経営学の発展を追いかけていかなければならない一方で、企業経営の根底は生身の人間が行うことに変わりない。</p> <p>経営人材の発掘と育成は、上記の視点からも重要な課題でありながら、求められるリーダー像の定義やその測定方法は様々である。更にその入り口では、リーダーの特性は先天的な資質によって決まるのか、あるいは後天的な教育や学習によって積み上げられるものかの議論がなされている。</p> <p>欧米では近年リーダーの役割を担うかどうかは先天的な要因によって、ある程度説明できるようになってきている。更には、リーダーシップ要件への個人特性の効果が見直されたことによって、リーダーの資質に関して多くの研究が蓄積されてきている。</p> <p>一方、国内においては、リーダーの個人特性に着目した研究はごくわずかにとどまっている。こうした現状を踏まえ、本研究は“後天的な学習や教育の重要性を十分に認識した上”で、日系企業の経営者のパーソナリティを調査し、企業の業績との関連性を分析することで、国内の研究材料が少数である当該テーマに考察を投じることを主題とする。</p> <p>具体的な分析の焦点は、次の点に求められる。</p> <ul style="list-style-type: none">● 世の中に出回っている「経営者像」は、ごく一部のカリスマ性のある経営者や成果を出した経営者を一般化したものであり、その他の大多数を占める経営者の人物像、特にパーソナリティについては知られていない。では、経営者のパーソナリティに共通項は見出せるのか。● 企業の業績を上げた経営者はどのようなパーソナリティをもつだろうか。もし、そこに一貫性があるとするならば、パーソナリティ×業績はどのような条件下で関連が強いのか。 <p>本研究では、1993 年から 2017 年に就任した 1,385 名の日系企業の経営者の人となりを書いた記事ソースを、パーソナリティ理論におけるビッグファイブ理論のフレームを用いて整理した。更には、経営者の実名を軸にパーソナリティと業績を紐づけることができた 987 名について両者の関係を分析した。</p> <p>そして、研究の成果として以下 3 点の可能性を示唆した。</p> <ol style="list-style-type: none">① 日系企業の経営者の性格特性は外向性と誠実性が高く、欧米の先行研究と矛盾しない。② 業績に有効な性格特性は、時代の変化に伴い外向性から経験への開放性にシフトしている。③ 環境変化に関わらず、誠実性は企業が苦しい状況に置かれた際に有効に作用している。			